

# 美しいリボンとハーブの香りに包まれる 大人の楽しみ 安藤れい子の「フレンチリボンクラフト」 が生まれたストーリー



“リボンを使える物に“の発想から生まれました。

もともとハーブクラフト・ハーブを取り入れた作品  
(サシェ、ピロウ、ラベンダーバンドルズ、エッグポマンダーほか) を  
作っていた課程においてRIBBONが必要でした。  
そこで、ワイヤーエッジRIBBONに出合い  
重力に逆らい立体的に飾ることのできるワイヤーエッジRIBBONの  
可能性を感じました。

1990年～ フラワーおよびドライフラワーアレンジメントに従事  
ポプリ研究家・熊井明子先生に師事

1995年～ ハーブ、ハーブリースにRIBBONを融合させた作品を制作開始

RIBBONで作ったお花・リボンフルールを目の前にすると、  
人は鼻を近づけて香りを嗅ぐ、、、  
お花を見ると香りがあると信じるようです。  
そこで、リボンフルールに香りを加えることを考えました。

フランス人デコレーター・Madam Laurantから  
ワイヤーエッジRIBBONのテクニックを習い  
ハーブ、ハーブクラフトの洋書の世界観を参考に  
自分らしさ、自分好みのアイデアやデザインを  
試行錯誤しながら制作しています。

2005年～ オリジナルのリボンクラフトのレッスン開始

2019年～ リボンクラフト講師「リボンクチュリエール®」認定講座開催